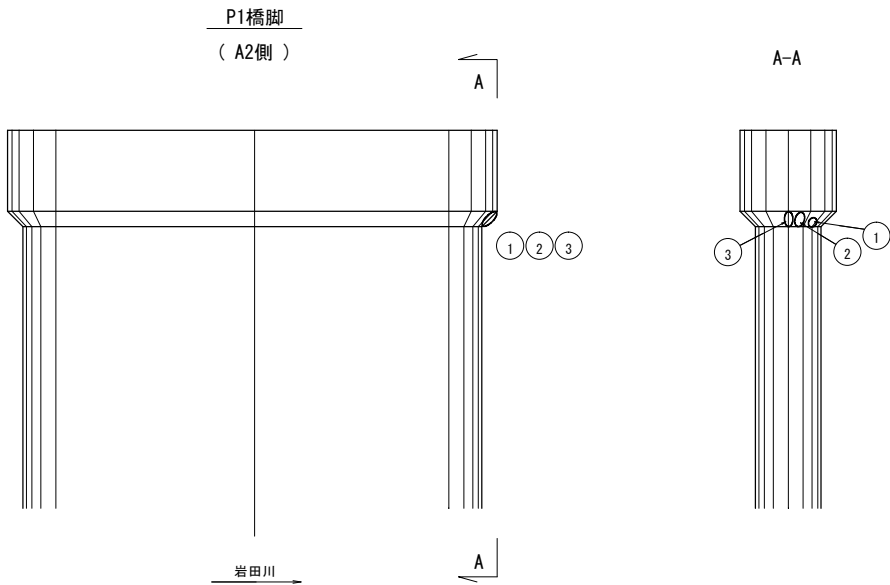
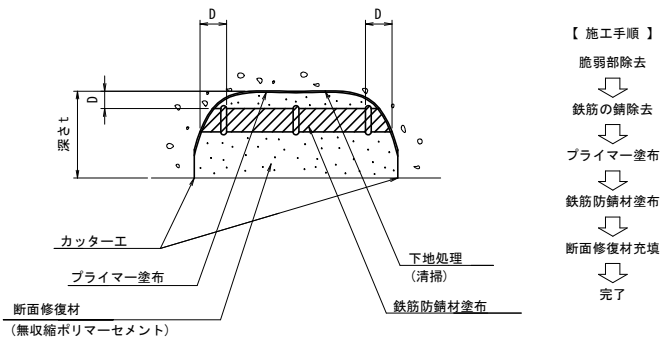


田尻橋 断面修復工詳細図

下部工 S=1:50



断面修復工詳細図



- 注) 1. 剝離部・脆弱部は、ハンマー等で完全に取り除くこと。
(鉄筋錆がある場合は発錆範囲+D(鉄筋径)まではつり出す)
2. 鉄筋は、ワイヤーブラシ等で錆を除去し、鉄筋防錆材を塗布すること。

断面修復工集計表

(鉄筋露出有)

番号	幅 (m)	長さ (m)	深さ (m)	箇所	面積 (m2)	体積 (m3)	搬運搬処分 (m3)
①	0.05	0.10	0.05	1	0.005	0.0003	0.0001
②	0.05	0.25	0.05	1	0.013	0.0007	0.0003
③	0.05	0.20	0.05	1	0.010	0.0005	0.0002
合計					0.028	0.0015	0.0006

- 注記)
1. 損傷箇所について現地再確認の上、施工を行うこと。
2. 劣化の進行や新たな損傷等が確認された場合は、監督員との協議により、必要に応じて補修検討を行うこと。

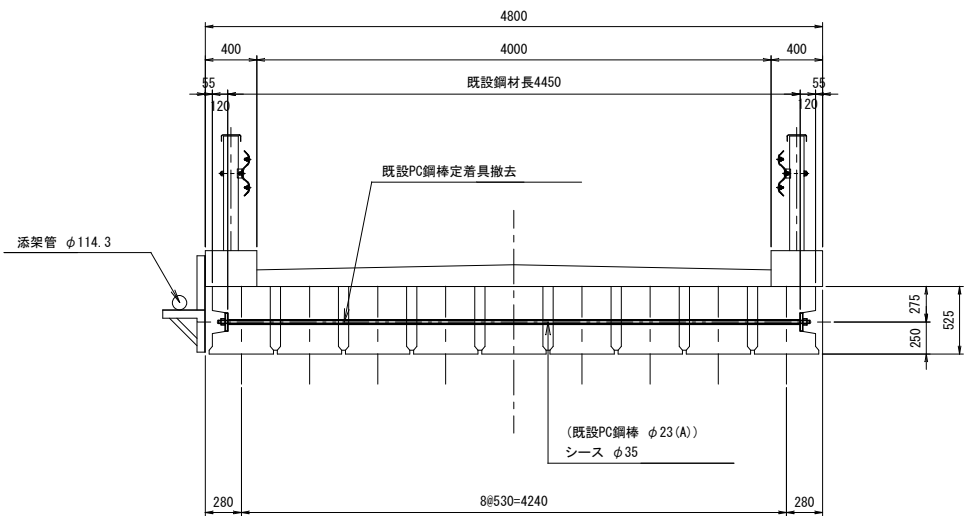
※この図面はA 1 サイズを原寸とする

工 事 名	令和6年度北橋維補第1号 田尻橋橋梁長寿命化修繕工事		
施工箇所名	津市片田長谷場町及び片田志袋町地内		
図面の種類	断面補修工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	2/7
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

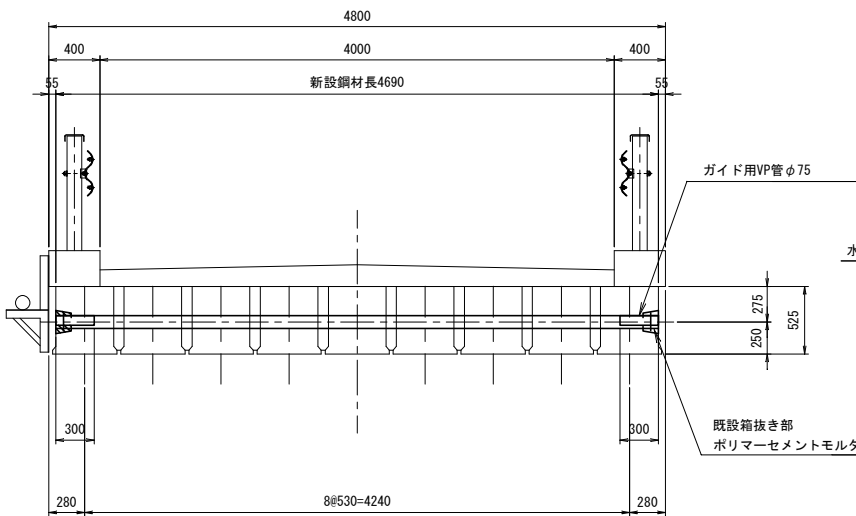
田尻橋 横締鋼材補修工詳細図(その1)

横締め鋼材交換要領図 S=1:30

①既設横締め撤去

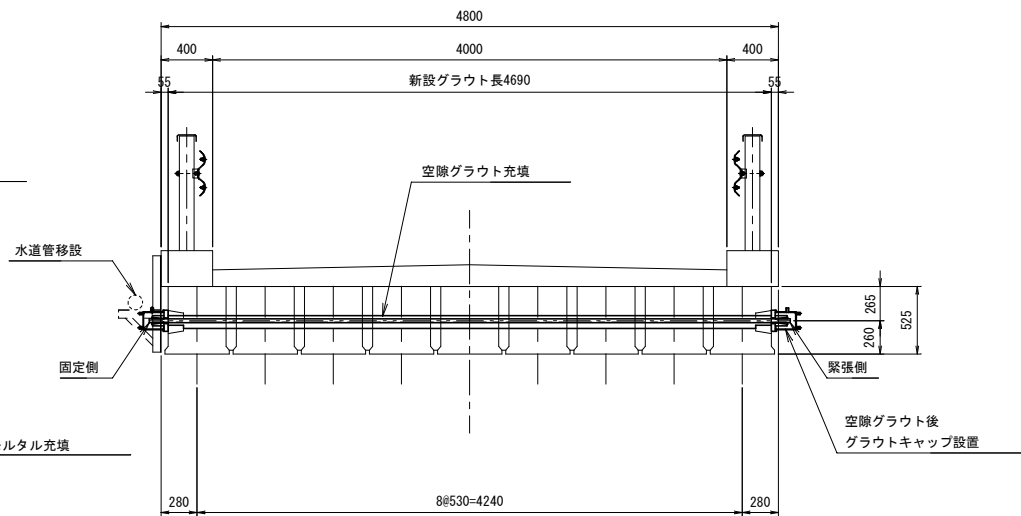


③新設横締め鋼材設置準備

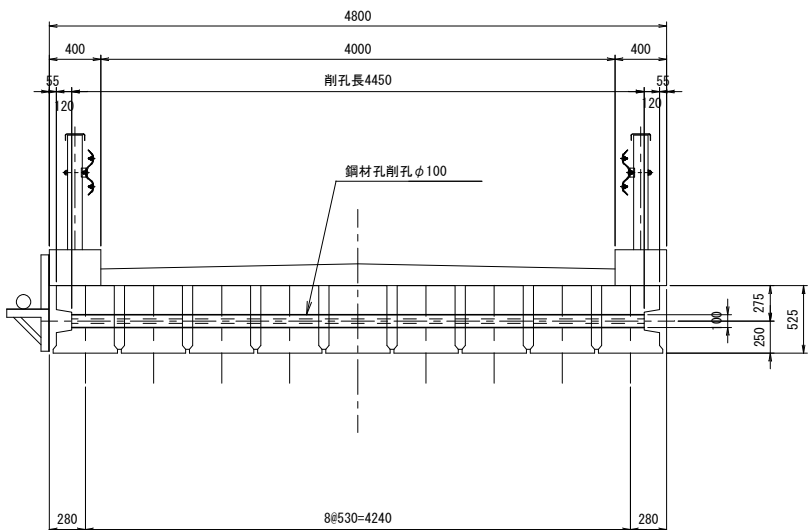


※ガイド用VP管φ75は、削孔した穴φ100の上側に沿わせて設置する

⑤空隙部グラウト充填

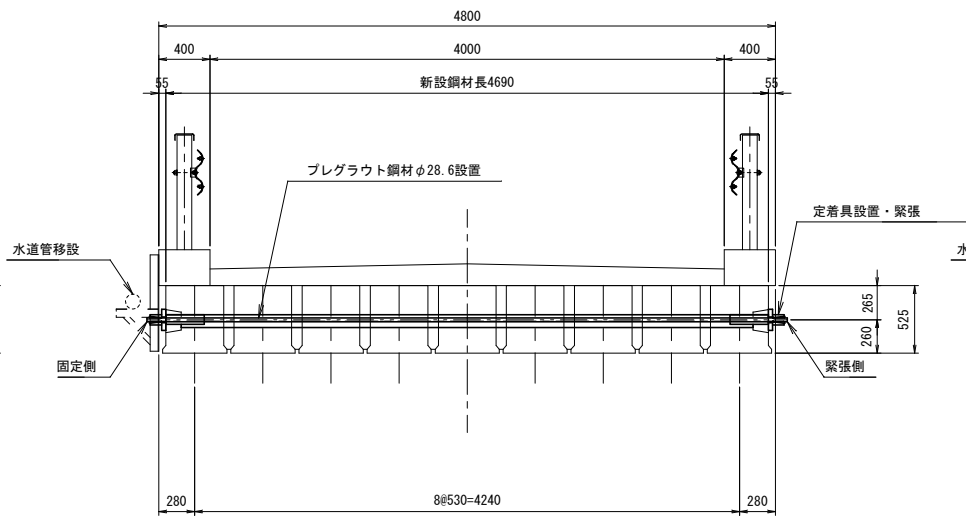


②鋼材孔削孔



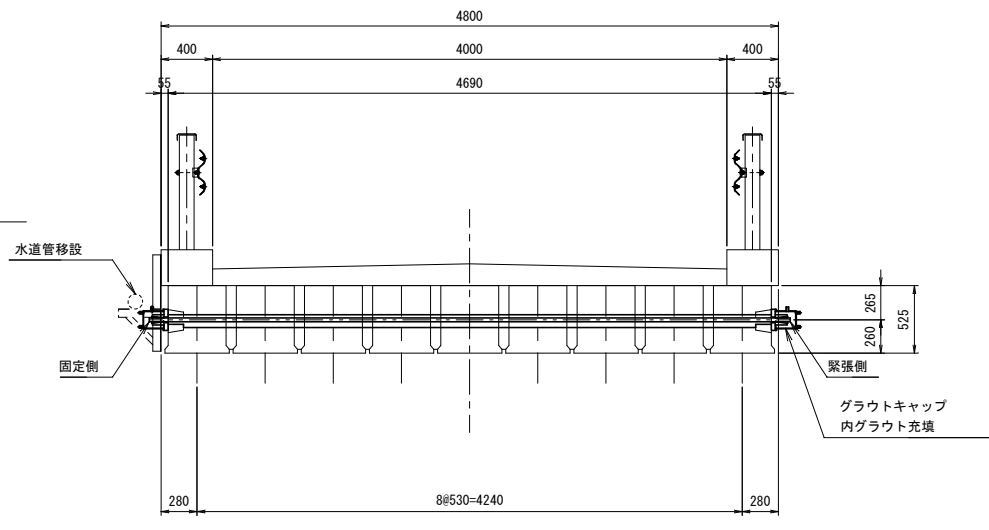
※左右方向には削孔径とP C桁の鉄筋との離隔が50mm程度しかないため、削孔中心を既設孔中心を合わせる事
上下方向には、新設横締め位置を考慮し削孔中心を既設孔中心を合わせる事

④新設横締め鋼材設置・緊張

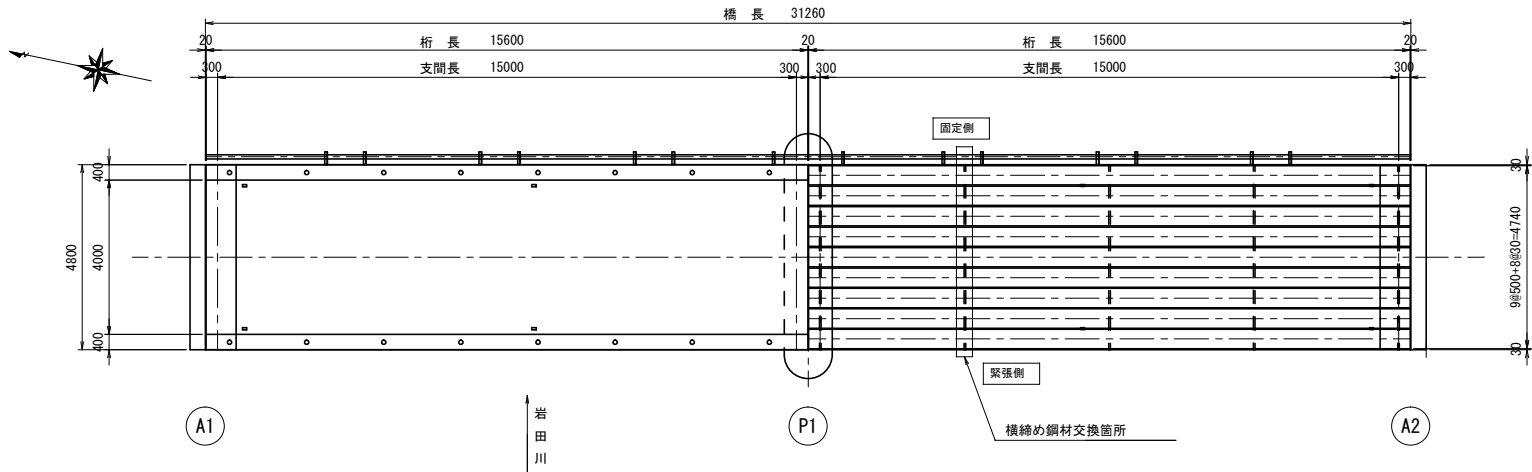


※鋼材圆心位置を既設高さより10mm上にあげて設置する

⑥グラウトキャップ内グラウト充填



位置図 S=1:100



注記)
1. 各ステップにおいて、注記に留意して施工を行うこと。
2. 施工前に水道管の移設を行うこと。

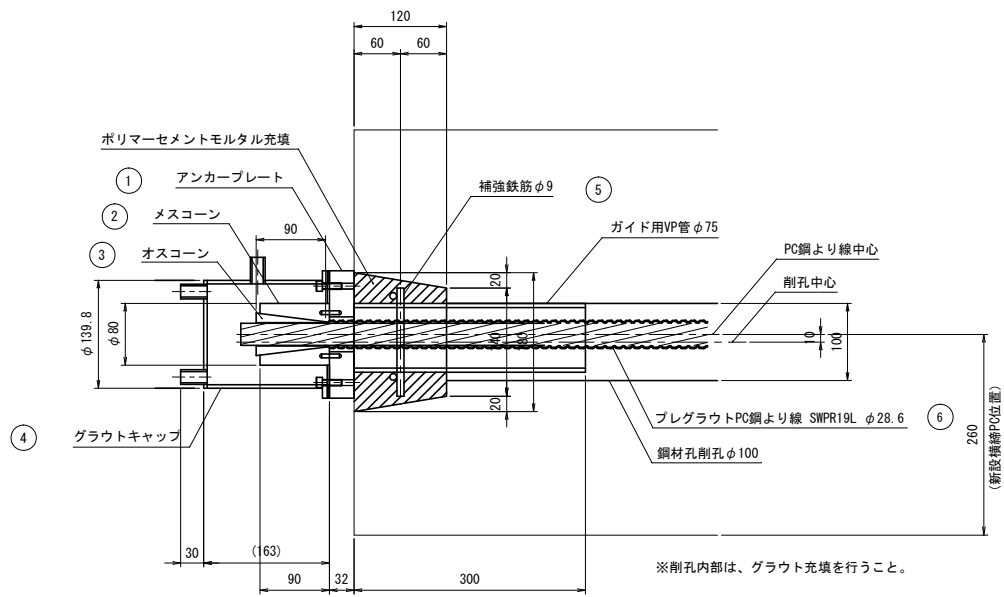
※この図面はA 1 サイズを原寸とする

工 事 名	令和6年度北橋維補第1号 田尻橋橋梁長寿命化修繕工事		
施工箇所名	津市片田長谷場町及び片田志袋町地内		
図面の種類	横締め鋼材補修工詳細図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	3/7
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

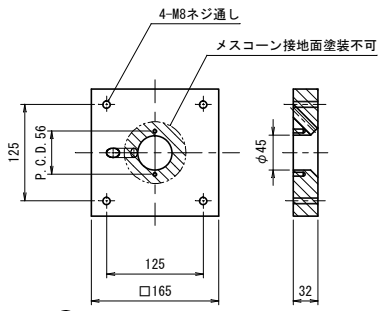
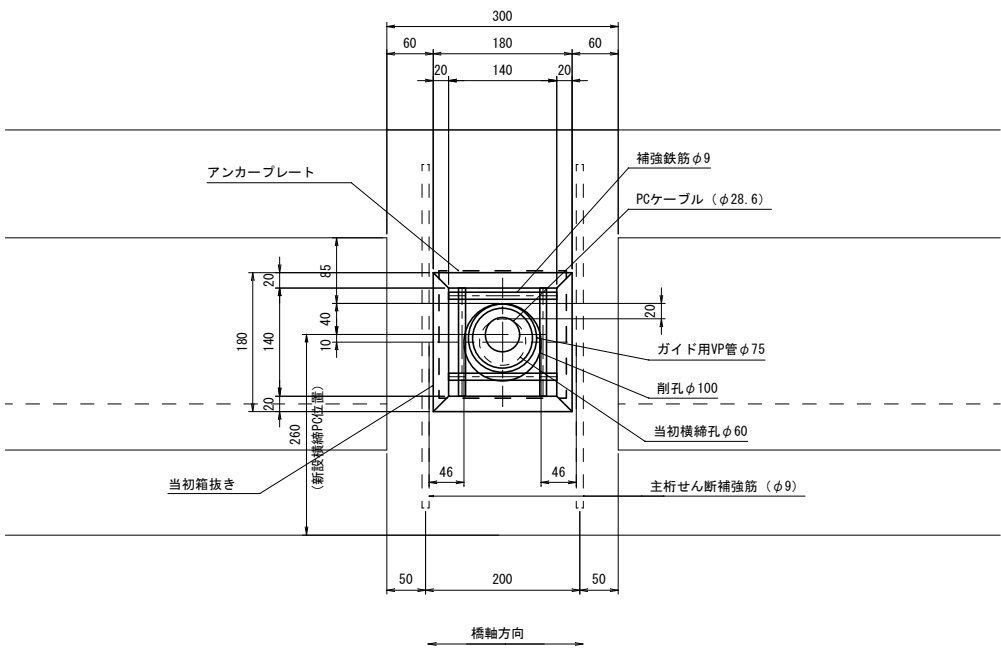
田尻橋 横締鋼材補修工詳細図(その2)

S=1:5

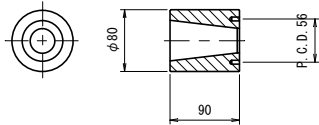
定着具取付詳細図



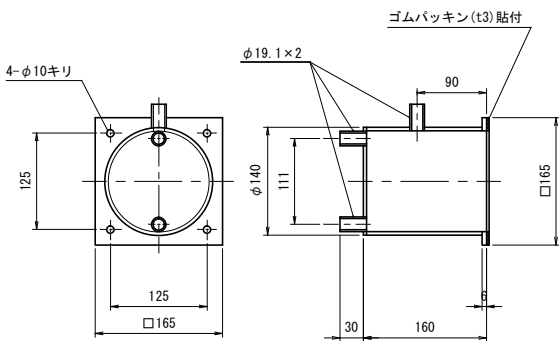
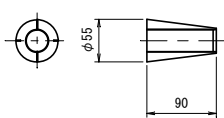
削孔位置・ケーブル位置詳細図



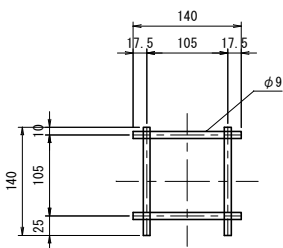
ネジ穴以外全面溶融亜鉛メッキ
(JIS H 864 2種 HD255)
亜鉛メッキ後、エポキシ粉体塗装
塗装箇所はプレート側面、グリップ設置側



テーバー面、底面を除く箇所
エポキシ粉体塗装



1S28.6用正方形ストレートタイプ(同等品以上)
全面溶融亜鉛メッキ、内面エポキシ塗装
六角穴付きボルト M8×L25(ディスク処理品) 4本



数量表

番号	部 品 名 称	材 質	数量	防 錆
1	アンカープレート	SS400	2	メスコーン接地面、ネジ部を除く箇所 溶融亜鉛メッキ・エポキシ塗装
2	メスコーン	SCM435H	2	テーバー面、底面を除く箇所 エポキシ粉体塗装
3	オスコーン	SCM415H	2	パラフィン塗布
4	グラウトキャップ	SS400, SGP, STKM他, クロロブレンゴム 六角穴付きボルト M8×L25	2	全面溶融亜鉛メッキ、 内面エポキシ塗装
5	補強鉄筋	SR235 φ9x140	8	
6	プレグラウトPC鋼より線	SNPR19L φ28.6 L=4.69m	1	

注記)

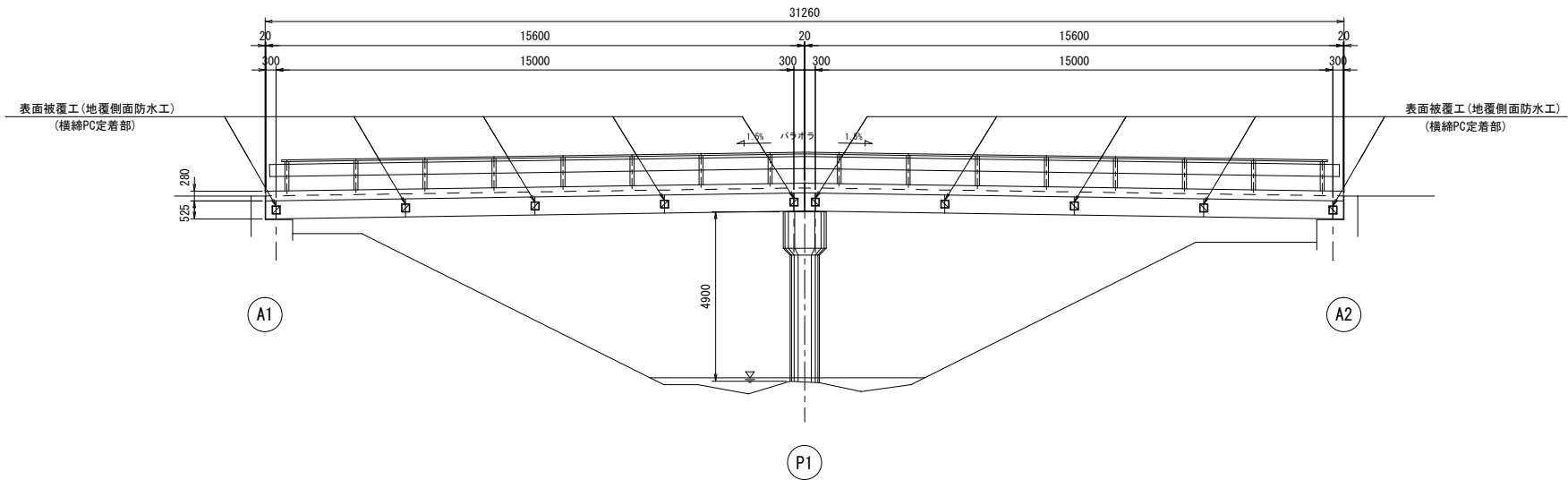
1. 破断した横締PC定着部は、現地再計測の上施工を行うこと。

※この図面はA1サイズを原寸とする

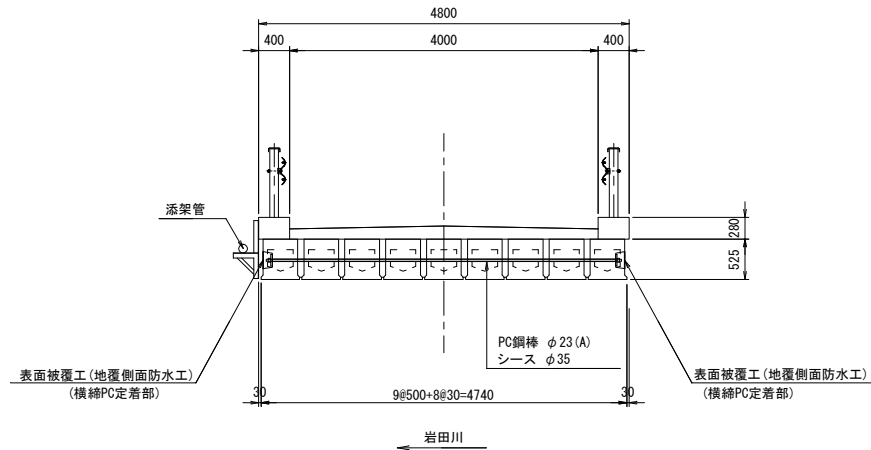
工 事 名	令和6年度北橋維補第1号 田尻橋橋梁長寿命化修繕工事		
施工箇所名	津市片田長谷場町及び片田志袋町地内		
図面の種類	横締鋼材補修工詳細図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	4/7
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

田尻橋 地覆側面防水工詳細図

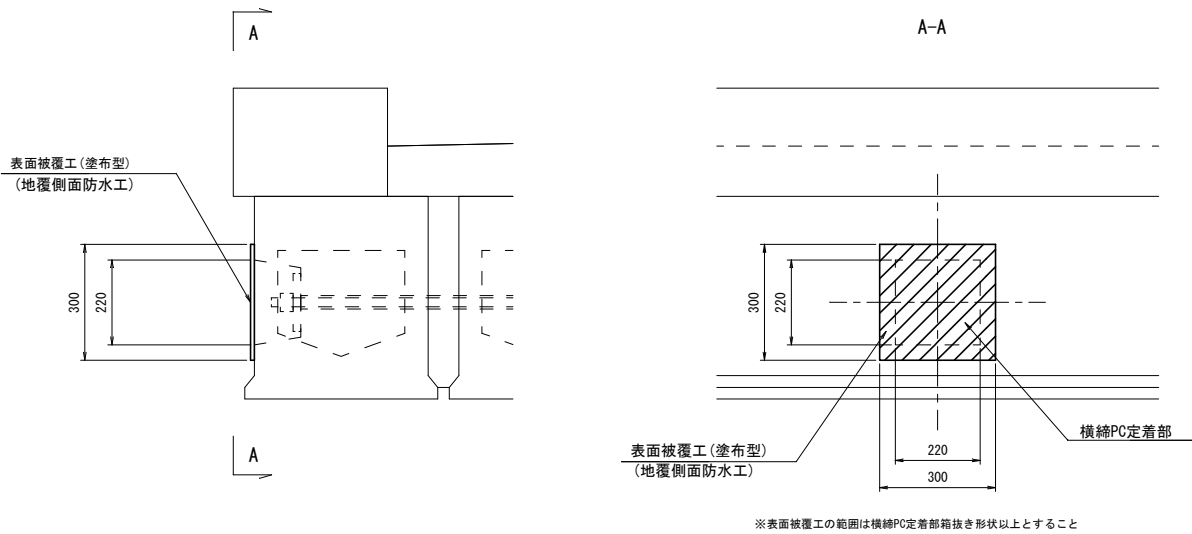
側面図 S=1:100



断面図 S=1:50

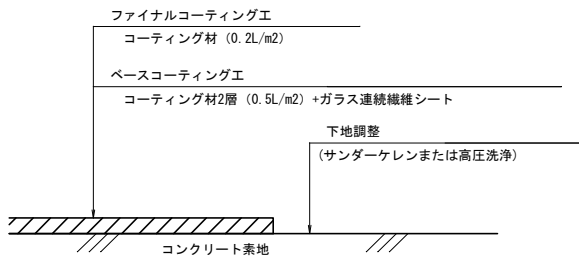


防水工詳細図 S=1:10



表面被覆工(地覆側面防水工) 断面図

(超薄膜スケルトンはく落防災コーティング工法 同等以上)



※この図面はA 1サイズを原寸とする

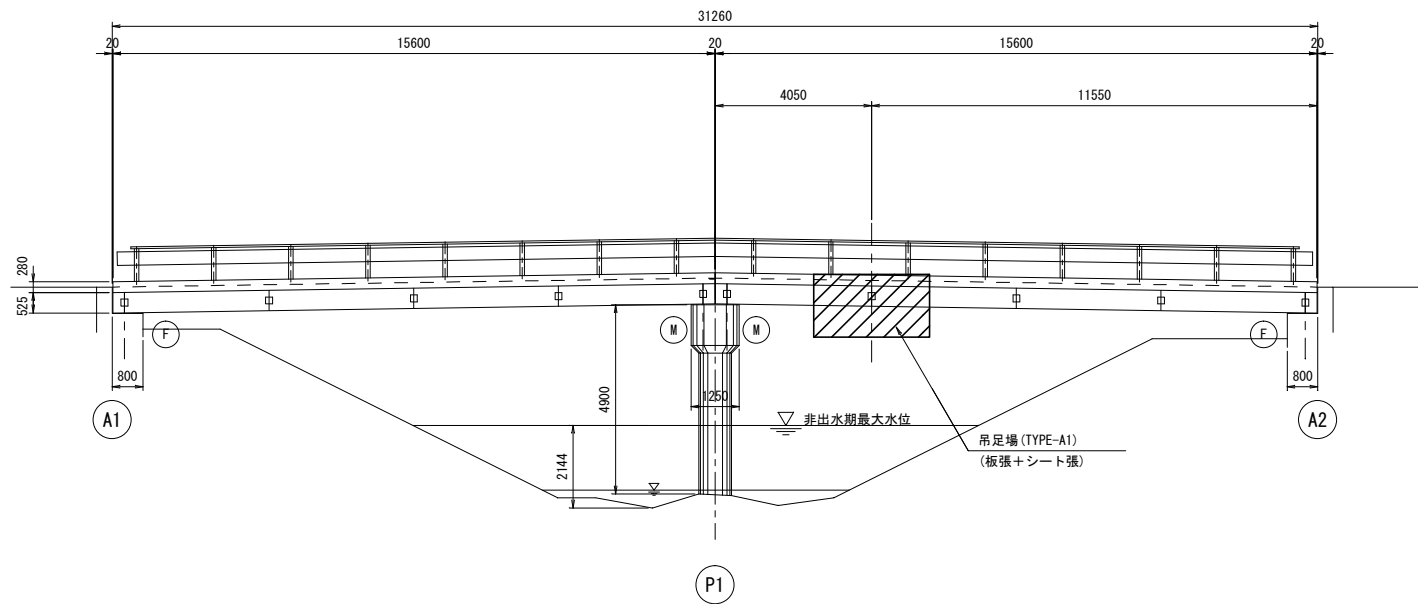
工 事 名	令和6年度北橋維補第1号 田尻橋橋梁長寿命化修繕工事		
施工箇所名	津市片田長谷場町及び片田志袋町地内		
図面の種類	地覆側面防水工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	5/7
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

注記)
1. 現地再計測の上、施工を行うこと。

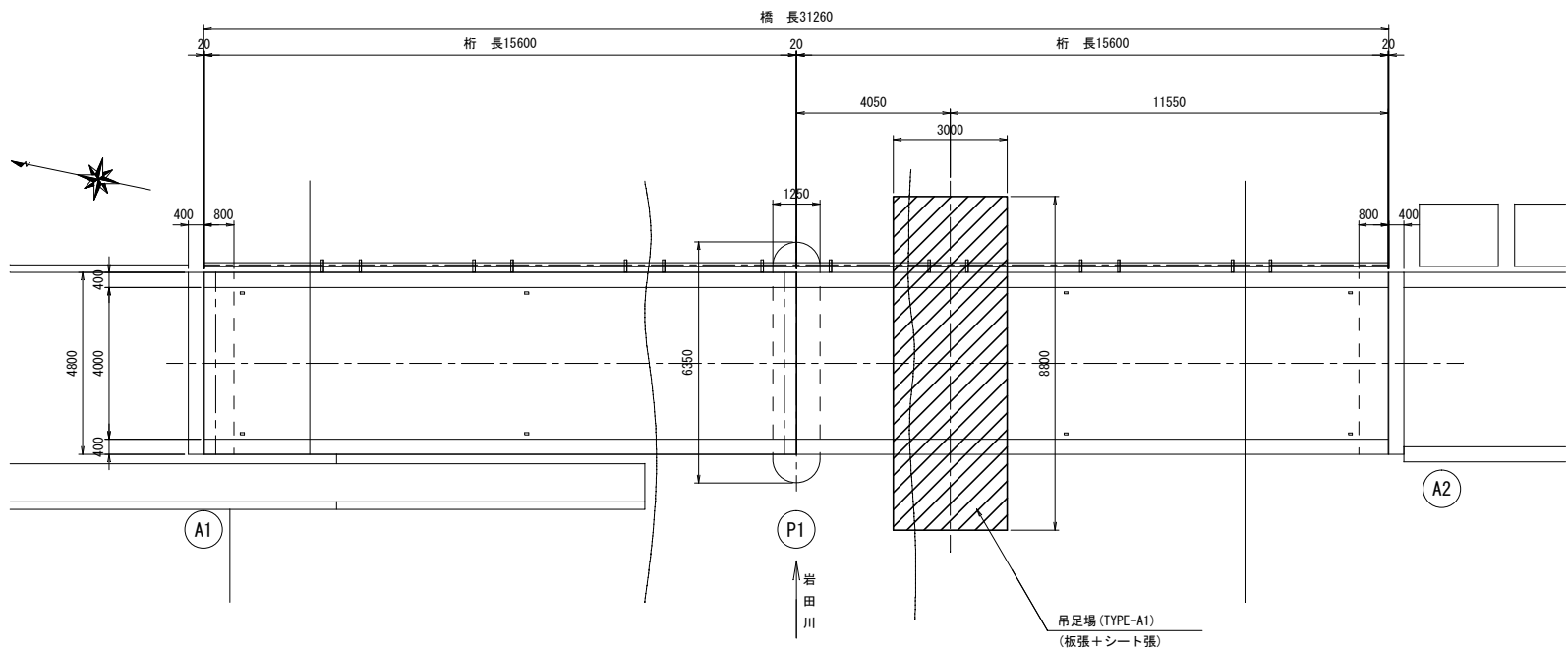
田尻橋 仮設図（吊足場）

(参考図)

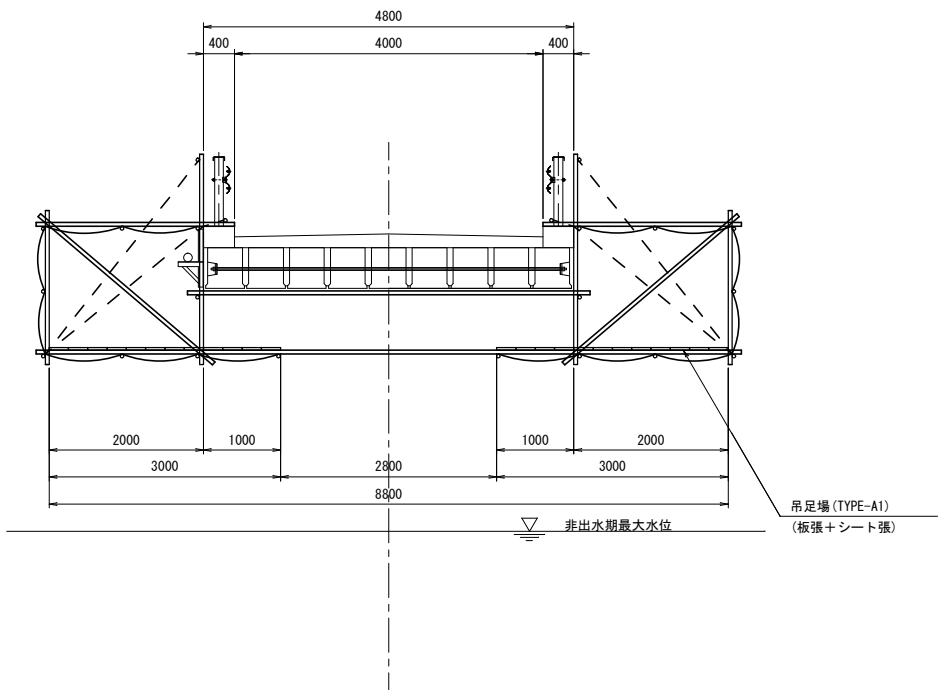
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



断面図 S=1:50

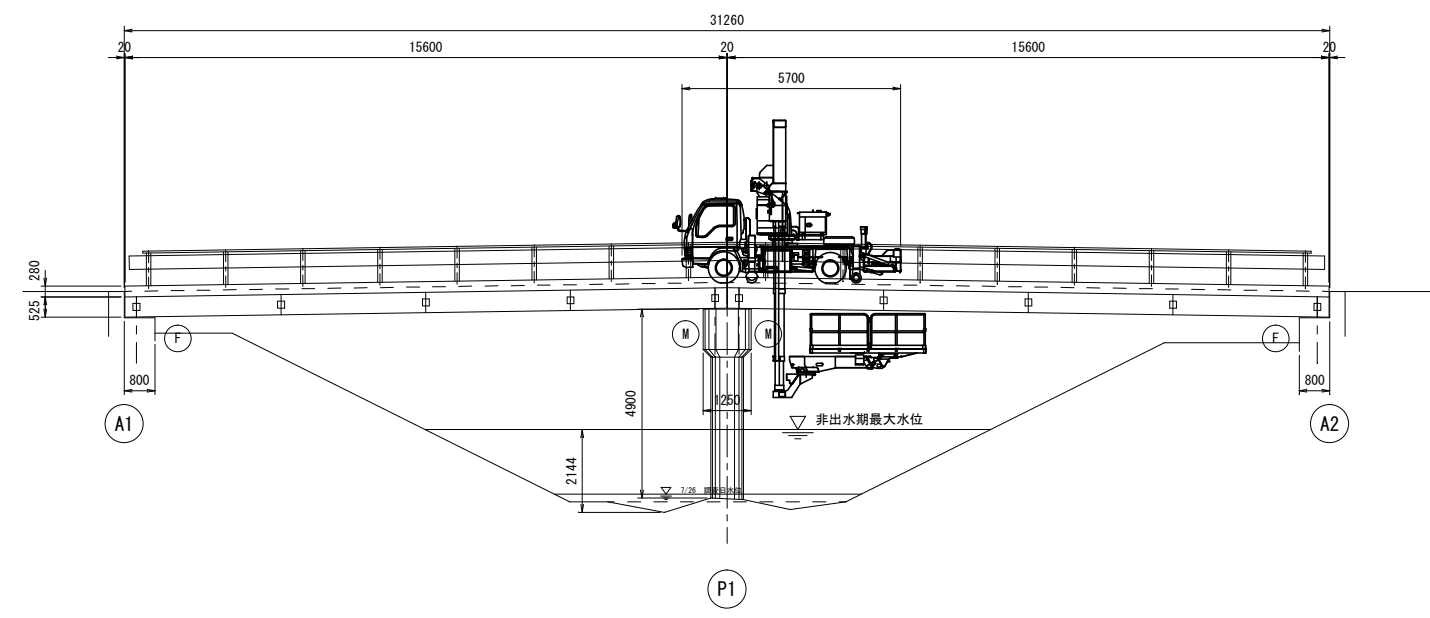


注記)
1. 本図は参考図とする。
2. 吊り足場下面高は、非出水期における過去5年の最大水位を考慮しているが、施工時の状況により水位が上回る恐れがあるため留意すること。

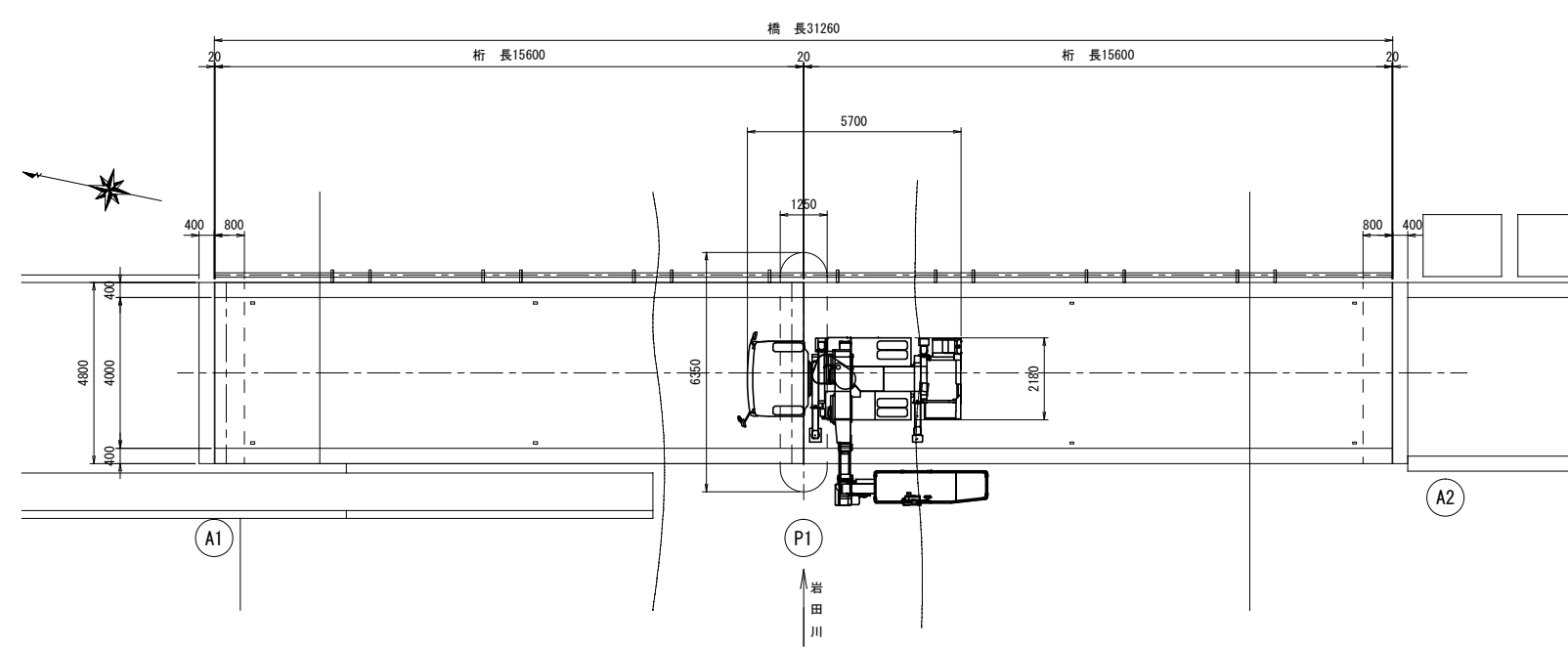
※この図面はA 1サイズを原寸とする			
工 事 名	令和6年度北橋維補第1号 田尻橋橋梁長寿命化修繕工事		
施工箇所名	津市片田長谷場町及び片田志袋町地内		
図面の種類	仮設図（吊足場）		
縮 尺	図示	図面番号	6/7
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

田尻橋 仮設図（橋梁点検車使用）
（参考図）

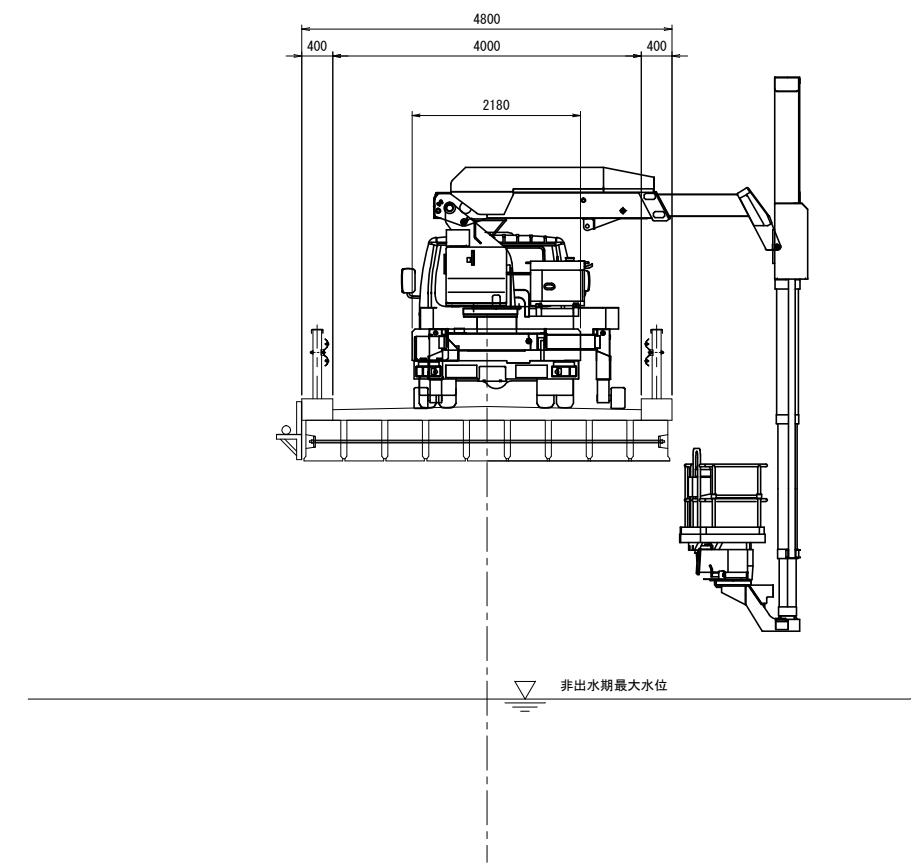
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



断面図 S=1:50



注記)
1. 本図は参考図とする。

※この図面はA 1サイズを原寸とする			
工 事 名	令和6年度北橋維補第1号 田尻橋橋梁長寿命化修繕工事		
施工箇所名	津市片田長谷場町及び片田志袋町地内		
図面の種類	仮設図（橋梁点検車使用）		
縮 尺	図示	図面番号	7/7
事業所名	津市建設部津北工事事務所		